

交対協だより6月号



福島県
福島県交通対策協議会
(事務局 福島県生活交通課)
令和8年6月16日

ご家族で免許返納について話してみませんか ～館ひろし主演映画「免許返納!？」6月19日(金)全国公開～

福島県内でロケが行われた館ひろし主演映画「免許返納!？」が6月19日(金)に全国公開されます。過疎化や少子・高齢化が進む中、運転免許の返納は大きなテーマになっています。この映画をきっかけに、ご家族で運転免許の返納について話し合ってみませんか。

- 加齢等に伴う身体機能の変化が運転に及ぼす影響（反応速度が遅くなったり、動作の正確性が低下するなど）について理解を深めるとともに、交通事故の防止・被害軽減に役立つ**衝突被害軽減ブレーキ**などの安全装置を搭載した**安全運転サポート車**の導入や、所有車への後付けの**ペダル踏み間違い急発進抑制装置**の設置について検討してみましょう。
- 少しでも運転に不安を感じたら、県警で実施している**安全運転相談ダイヤル**（#8080・**シャープハレバレ**）に相談してみましょう。
- もし交通事故を起こしたら、さらに重大な交通事故を起こす前に、**運転免許の返納**を検討しましょう。



■ストーリー

自他共に認める映画スター・南条弘（館ひろし）は、70歳にして人生最大のピンチを迎えていた。南条の原点ともいえる若き日の大ヒット映画『ハーレーライダー』で共演したライバル俳優・尾崎誠（宇崎竜童）がバイク事故を起こしたことを発端に、南条のコメントが誤解を生み「スター俳優。南条弘（70）免許を自主返納へ」と拡大解釈されてしまったのだ。このままでは愛車のフェラーリに乗れなくなる！アクション映画も撮れなくなる！

そんな南条の心配とは裏腹に、事務所社長の三宅（吉田鋼太郎）と、マネージャーの川奈（西野七瀬）は「これを機に免許返納させよう！」と南条を説得する。そんな矢先、政府広報の免許返納CM依頼とハリウッド映画のオファーが舞い込む！盟友の願いと、最愛の妻との約束を叶えるまでは、いまはまだ免許返納をするわけにはいかない！尾崎の息子・亮（黒川想矢）を探すために東北へ向かった南条は、最愛の妻との約束を叶えるため、『ハーレーライダー』の思い出の一本道へ向かうのだった……。

■福島県の美しい風景・名所が登場！

映画の撮影は福島県内各所で行われました。中でも磐梯吾妻スカイラインは、物語の最も重要な場所として映画に登場します。さらに、つばくろ谷・不動沢橋や二本松バイパスドライブイン、そして福島運転免許センターなど、県民の皆様にとって非常に馴染み深いスポットが数多く登場します。



■公開作品情報

タイトル：『免許返納!』

公開日：2026年6月19日（金）全国公開

出演：館ひろし

西野七瀬 黒川想矢

南野陽子 八嶋智人／大地真央／MEGUMI 真矢ミキ

吉田鋼太郎 宇崎竜童

監督：河合勇人 脚本：林民夫 配給：東映

製作：2026「免許返納!」製作委員会

© 2026 「免許返納!」製作委員会



映画を見て、館さんと一緒に、免許返納について考えてみてね！



運転卒業サポート事業について



○運転卒業サポートとは？

高齢者等が運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのため、運転免許証の自主返納者等が協賛店で運転経歴証明書を提示すると、お得な特典・サービスを受けることができるものです

○特典・サービス内容は？

ラーメン〇〇円引き、ソフトドリンク〇杯サービス、会計より〇〇%引き、お店のポイントカードで、ポイント〇倍、粗品プレゼントなどなどお店によってさまざまです。

○運転経歴証明書の取得方法は？

運転免許証の住所地が福島県内の方で、運転免許証の自主返納（申請取消）をした日から5年以内または運転免許証の失効後5年以内に限り、県内の運転免許センターまたは警察署（分庁舎含む）で、交付申請することができます。詳しくは運転免許センターまたは警察署にお問い合わせ下さい。

○協賛店になるには？

福島県生活交通課（電話 024-521-1158）までお問い合わせ下さい。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005d/jisyuhennou.html>

運転経歴証明書をご提示ください

住所 福島市杉妻町2-16
交付 平成 31年 03月 20日 12345

運転経歴証明書
(自動車等の運転はできません)

車台番号 012345678900 号

～返してトクする! ふく来たる!!～
運転卒業サポート
協賛店

福島県交通対策協議会
福島県警察本部

↑↑このポスターが掲示されているお店が協賛店です。

令和8年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

～7月16日(木)から7月25日(土)までの10日間～

7月16日(木)から10日間、「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されます。
夏季特有の暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加することに伴い交通事故が多発する傾向がありますので、車の運転には十分気をつけましょう。



～7月16日(木)は県下一斉広報強化日～

期間 令和8年7月16日(木)から令和8年7月25日(土)までの10日間



- 運動の重点
- 1 こどもと高齢者の交通事故防止
 - 2 道路横断中の交通事故防止
 - 3 飲酒運転をはじめとした悪質・危険な運転の根絶
 - 4 自転車の交通ルール遵守とヘルメット着用・保険等加入の促進
 - 5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

主催 福島県・福島県交通対策協議会

【年間スローガン】

「ゆずりあい 人も車も いい笑顔」

【運動のスローガン】

「優しさと ゆとりを持って 安全に」

【運動の重点】

- (1) こどもと高齢者の交通事故防止
- (2) 道路横断中の交通事故防止
- (3) 飲酒運転をはじめとした悪質・危険な運転の根絶
- (4) 自転車の交通ルール遵守とヘルメット着用・保険等加入の促進
- (5) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○ 5月に発生・計上された死亡事故は2件2名でした。

死亡事故の内訳は、車両相互の事故が1件、車両単独の事故が1件の計2件で、前年同月比で同数でした。本年1月から5月までの累計では17件17名の死亡事故が発生しており、前年比6件7名の減少となりました。死亡事故は減少しているものの、人身事故全体の数は依然として増加傾向にあり、引き続き交通事故防止対策を強化する必要があります。

◎ 交通事故発生状況

(R8.5月末累計)

	発生件数		死者数				傷者数		物件交通事故	
			うち高齢者							
	5月	累計	5月	累計	5月	累計	5月	累計	5月	累計
令和8年	265件	1,410件	2人	17人	1人	10人	379人	1,809人	4,021件	19,712件
令和7年	270件	1,348件	2人	24人	2人	17人	339人	1,641人	3,533件	16,609件
増減数	-5件	62件	0人	-7人	-1人	-7人	40人	168人	488件	3,103件
増減率	-1.9%	4.6%	0.0%	-29.2%	-50.0%	-41.2%	11.8%	10.2%	13.8%	18.7%

◎ 地方振興局別交通事故発生状況

(R8.5月末累計)

	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	高速道	合計
発生件数	293件	430件	118件	124件	13件	106件	303件	22件	1,409件
前年同期比	-2件	58件	-3件	-2件	0件	12件	-10件	8件	61件
死者数	2人	5人	1人	3人	1人	1人	3人	1人	17人
前年同期比	-3人	0人	-2人	-4人	1人	0人	1人	0人	-7人
傷者数	359人	535人	155人	160人	21人	134人	393人	52人	1,809人
前年同期比	9人	81人	8人	8人	7人	28人	-3人	30人	168人